

# 第一回 参議院通商産業委員会会議録第三十一号

(五三七)

昭和二十六年五月二十一日(月曜日)午前十一時四十六分開会

本日の会議に付した事件

○高压ガス取締法案(内閣提出)  
(内閣送付)

○委員長(深川榮左エ門君) これより  
通産委員会を開会いたします。

○栗山良夫君 高圧ガス取締法案を議題に供しま  
す。質疑は盡きたものと認めて御異議ございませんか。

○委員長(深川榮左エ門君) 異議ない  
ものと認めます。それではこれより討  
論に入ります。御意見のおありの方は  
それへ賛否を明らかにしてお述べを  
願います。なお修正意見のおありの方  
はこの際にお述べを願います。

○栗山良夫君 私は高圧ガス取締法案  
の原案に対しまして、一部次のよう  
に修正をいたすことの提案をいたしたい  
と思います。

第七十條の中で「一回に限り」とい  
う字句を削除をいたしたいと存じま  
す。右提案いたします。

○委員長(深川榮左エ門君) ほかに御  
発言はございませんか。

○栗山良夫君 それでは、只今の修正  
並びにこの法案に対しまして意見を申  
述べたいと存じます。

先ず最初に、七十條の修正に関する  
意見を申上げます。この法律案が如  
何なる目的を以て成案をしようとして

いますかは、すでに政府において提案  
趣旨の説明の中において詳しく述べら  
れておるのであります。私はかよ  
な意味におきましては、この法律案が  
一刻も早く可決になりまして、そして  
我が国の高圧ガスの進歩発達に寄與い  
たしまして、産業経済のために大いに  
貢献せられんことを期待してやまないこ  
とのであります。ただ第七十條における  
ましては、原案に「学識経験のある者  
のうちから任命された会長及び委員の  
任期は、六箇月とする。但し、一回に  
限り、再任を妨げない。」とあるのであ  
ります。第六十九條によりますと審  
議会の委員は三十名を限度にいたして  
おりまして、而も政府の御説明により  
ますると関係行政機関の職員はこの三  
十名のうち約十名を予定せられており  
まして、残余の二十名は学識経験者の  
中から選ばれることになつておるよう  
であります。そういたしますると、こ  
ういうような学識経験者の委員会に占  
めますする發言力あるいは審議会の審議を  
効果あらしめますためには、当然任期  
というものは非常に重要な席ひて参考  
の通りに有機化學の分野に主としてあ  
ります。私が修正案を提案いた  
しました第一の理由は、高圧ガスの保  
安に關する問題につきましては御案内  
の通りに有機化學の分野に主としてあ  
りますが、非常な勢を以て只  
今進歩いたしつつあるのであります。  
そうしてこういうような最も革新、科  
学の粹を集め行なわれますところの問  
題につきましては、最も権威ある学識  
経験者がこの委員に参加せられること

が望ましいと思うのであります。然る  
に原案のごとくにその任期を六ヶ月と  
いたしまして、而も一回に限り再任を  
妨げないということになりますと、せ  
いせい一ヵ年を限つて再任できないこ  
となるわけでありまして、とういう  
ような工合にいたしますると、一ヵ年  
ごとに委員の更新をして参るといふこ  
とになりますと、恐らく日本  
の国内におきまして学識経験者として  
権威ある人はそんなに多数あられるわ  
けではないと思ひますので、遂にはこ  
の議会の権威を保ち、そして高圧  
ガスの保安に関する十分なる効果を挙  
げまするような委員会の構成にも非常  
に差支えを生じて来るというようなこ  
とが懸念されるわけであります。従つ  
てこれを極言いたしまするならば権威  
をだん／＼失墜いたしまして、形的的  
な機関に堕する虞れなしとしないので  
あります。こういう観点からいたしま  
して、私どもは必要とありまするなら  
ば権威ある学識経験者につきましては  
何回でもこの審議会に席を持たれまし  
て、そうして十二分に本法案の目的の  
達成のために協力を願う、こういう意  
味におきまして私は一回限りといふ再  
任制限の規定を削除すべきであると考  
えたのであります。

それから第二の理由といたしまして  
は、こういう高度の技術を検討いたし  
まする委員会におきましては、その問  
題は必ずしも短期間を以てその全部を  
盡すことはできないのであります。  
六ヶ月、一年或いは二年といふような  
長期に亘りまして同一の方が専心これ  
に協力願いまして、初めてその完全な  
結論を把握することができるのは  
ないかと思うのであります。従いまし  
て一つの案件を與えましてそれを数人  
の人が交替をいたしまして取上げると  
いうようなことになりまするといふ  
と、徒然に毎日を遷延するのみでな  
く、その結論も又完全なものを得られ  
がたくなるのではないかと考えるので  
あります。従いまして私は、学識経験  
者として権利者の方が一つの重要な問  
題に取組まれまして、飽くまでも責任  
を以てその完全なる結論を出して頂く  
必要があらうかと存するのであります  
す。これも私が修正案を提案いたしま  
した重要な理由になるわけであります  
す。

○委員長(深川榮左エ門君) 全会一致  
と認めます。よつて高压ガス取締法案  
は全会一致を以て修正議決されま  
した。

〔委員掌手〕

なお本会議における委員長の口頭報  
告の内容は本院規則第百四條によつて  
あらかじめ多数意見者の承認を経なければ  
ならないことになつております  
が、これは委員長において本案の内容  
並びに本委員会における質疑応答の要  
旨、討論修正の要旨及び表決の結果を  
報告することとして御承認願いたいと  
思ひます。御異議ございませんか。

〔委員掌手〕

○委員長(深川榮左エ門君) 御異議な  
いと認めます。それから本院規則第七  
十二條によりまして委員長が議院に提  
出する報告書には多数意見者の署名を  
附することになつておりますので本案  
を可とされる方は順次御署名をお願い  
いたします。

○委員長(深川榮左エ門君) ほかに御  
発言はございませんか。

○栗山良夫君 それでは、只今の修正  
並びにこの法案に対しまして意見を申  
述べたいと存じます。

先ず最初に、七十條の修正に関する  
意見を申上げます。この法律案が如  
何なる目的を以て成案をしようとして

いるのであります、最も権威ある学識  
経験者がこの委員に参加せられること  
は、こういう高度の技術を検討いたし  
まする委員会におきましては、その問  
題は必ずしも短期間を以てその全部を  
盡すことはできないのであります。  
六ヶ月、一年或いは二年といふような  
長期に亘りまして同一の方が専心これ  
に協力願いまして、初めてその完全な  
結論を把握することができるのは  
ないかと思うのであります。従いまし  
て一つの案件を與えましてそれを数人  
の人が交替をいたしまして取上げると  
いうようなことになりまするといふ  
と、徒然に毎日を遷延するのみでな  
く、その結論も又完全なものを得られ  
がたくなるのではないかと考えるので  
あります。従いまして私は、学識経験  
者として権利者の方が一つの重要な問  
題に取組まれまして、飽くまでも責任  
を以てその完全なる結論を出して頂く  
必要があらうかと存するのであります  
す。これも私が修正案を提案いたしま  
した重要な理由になるわけであります  
す。

○委員長(深川榮左エ門君) 全会一致  
と認めます。よつて高压ガス取締法案  
は全会一致を以て修正議決されま  
した。

〔委員掌手〕

なお本会議における委員長の口頭報  
告の内容は本院規則第百四條によつて  
あらかじめ多数意見者の承認を経なければ  
ならないことになつております  
が、これは委員長において本案の内容  
並びに本委員会における質疑応答の要  
旨、討論修正の要旨及び表決の結果を  
報告することとして御承認願いたいと  
思ひます。御異議ございませんか。

〔委員掌手〕

○委員長(深川榮左エ門君) 御異議な  
いと認めます。それから本院規則第七  
十二條によりまして委員長が議院に提  
出する報告書には多数意見者の署名を  
附することになつておりますので本案  
を可とされる方は順次御署名をお願い  
いたします。

正案について採決をいたします。

先ず討論中になりました栗山君の修  
正案を議題に供します。栗山君提出の

多數意見者署名

境野 清雄

広瀬與兵衛

西田	隆男
島	清
栗山	良夫
小野	義夫
結城	安次
駒井	
藤平	
上原	正吉
小松	正雄
山川	良二
加藤	正人
古池	信三

○委員長(深川榮左衛門君) 次に二ツ  
ケル製錬事業助成臨時措置法案を議題  
に供します。同法案に対する提案趣旨  
の説明を通産大臣からお願ひいたしま  
す。

して現に未だ着手しない各項目、輸出規制が厳格に実施されておりますが、十分な輸入は極めて困難であり、昨年下期以後需給の甚だしい逼迫を示しておりますことはすでに御承知の通りでござります。ただ幸いに我が国は戦時中セレベス、ニューカレドニア等のニッケル鉱石を国内におきまして処理いたしました経験と技術を有しております。当時の設備も尙残存いたしておりますし、原料鉱石の輸入につきましても現にこれらの地区をはじめ相当な引合が参つておるような次第でございます。併しながら、我が国において輸入鉱石による国内製錬を実施いたしまする場合には、世界の総生産量の八割以上を占めまするカナダの場合等に比較いた

以下本法案の骨子はつきまして、簡略に御説明申上げます。先ず通商産業大臣は、本法に定める一定の基準に従いまして、申請のあつた業者のうちから助成の対象となるべき製錬業者を指定することにいたしておりますのでござります。この指定をうけました業者に対する生産したニッケルを政令で定める価格を超えない価格で販売し、その一トンごとに政令で定める金額を特別に積み立てるべき義務を課しておるのでございます。この積立金が製錬設備の復旧及び必要な原料鉱石の買付のために投下しました資金の額に達するまで積立てられましたならば、企業の危険は完全にカバーされ得たわけありますが、積立の中途にお

なお指定業者に対しましては、本法によつて最悪の場合の危険負担を国家が保証するわけでありますから、政府といたしましては、事業計画の内容の重要な部分の変更を認可制としたまゝほか、違反の場合の指定の取扱、必要な報告の徴収等、十分な監督をなしうるための規定を設けますと共に、政府の処分に不服のある場合の不服申立の機会をも與えまして、本法を公正に施行するため万全を期しておる次第でござります。

以上本法案の提案理由及び内容の骨子につき概略御説明申し上げた次第でござりますが、何とぞ以上の趣旨をお汲みとり頂きましたて、慎重御審議の上

のとするとどうか大体骨子のメモランダムでござりますが、この点につきましては一つ問題があるのです。と申しますのは輸入金属ニッケルの値段は今日の状況といたしましては、運賃保険料を加えましたいわゆるCIFジャパンなどでトントン当たり四十万円程度でございます。これにチャージを加えたといたしましても結局四十五万円程度の金額になるわけですが、これに対しましてニッケルの国内市场相場は今日トントン当たり三百万円以上になつておるような状況であります。結局政府といたしましては緊急物資特別会計に入りました米国の金属ニッケルを、国内相場に比べまして遙かに安い値段で以てこれを事業者に提供するということ

に「きましても、通常追加して行く意図はない」とあります。こういう関係上操作の仕方であります。このように、物資特別会計を以てまして、金風会計の方に入つて参ります物資を特需の発注証明書を要します業者にこれを市価よりも安い値段で以て供給するケースが、逐次生じて参る可能性がありります。すなはち、この際その受入態勢として、こういう法律、即ち件名としましては、一応緊要物資の売払等に関する法律案というようなものを今政府の方では準備中でござりますので、近い機会にこの委員会の方に提案して、この委員会等で御審議をお願いする様に相成ろうかと存じますが、一応この機会を拜借しましてお願いを兼ねまして御報告申上げましたわけであります。

（三）新民主主义社会的民族关系——民族平等与民族团结

西田 隆男 上原 正吉 島 清 小松 正雄 栗山 良夫 山川 良一 小野 義夫 加藤 正人 結城 安次 古池 信三 駒井 藤平

○委員長(深川榮左工門君) 次にニッケル製鍊事業助成臨時措置法案を議題に供します。同法案に対する提案趣旨の説明を通産大臣からお願ひいたします。

○國務大臣(横尾龍君) ニッケル製鍊事業助成臨時措置法案の提案理由を御説明いたします。

申すまでもなくニッケルは特殊鋼、電気通信機械、造船、輸出製品のメック用その他各種の重要な用途に不可欠の基礎物資でござりますが、遺憾ながら我が国の国内資源には見るべきものが多く輸入に待つ以外に途がない状況がでありますところ、重要な戦時物資としまして、生産量におきましても、生産原価におきましても格段の相違があるため、将来情勢の変化によりますようになりました際に低廉なこれらの外国産ニッケルが十分に輸入されますようになります。そこで我が国の製鍊業者が如何に努力いたしましても到底立ち行かないという競争上の不利と大きな危険があるのでございます。今日ニッケルの国内市価は非常な高値を呼んでおりまするにもかかわらず、新規の企業は申すまでもなくニッケルは特殊鋼、電気通信機械、造船、輸出製品のメック用その他各種の重要な用途に不可欠の基礎物資でござりますが、遺憾ながら我が国の国内資源には見るべきもの多く輸入に待つ以外に途がない状況がでありますところ、重要な戦時物資として緊急にニッケルの増産を図り、以て国民経済の発展に寄與するために本法案を提案いたしました次第でござい

きまして国際情勢が一変し、低廉な外國産ニッケルが十分に輸入されるようになるか、若しくは鉱石の輸入が、杜絶するか、その他これに類するような事態が発生しまして止むを得ず事業を廃止いたさねばならんことになります。場合には、廢業による損失額、即ち製鍊設備、附帶設備及び手持鉱石につきまして、本法に定める方法により評価損を算定いたしました上で、これを先ず業者みずから積立金で補充させ、不足する部分を國家が補償金として交付するということにいたしましたわけでございます。従つて補償の條項は万の一の場合にのみ必要なものなのであります。積立金が投資額で積立てられました後は勿論補償の要はないわけであります。もとより政府といましても、国の負担を軽減し又は補償の必要が現実に起らないようにするため建設費の節減を措置するほか、積立の早期完了等の措置について充分考慮

○委員長(深川榮左エ門君) なお輸入局長より發言を求められておりますからこれを許可いたしたいと思います。

○政府委員(井上尚一君) 只今の法律案に關連いたしまして一言お願いを上げたいのであります。先週の金曜日より特需に司令部のほうからメモランダムがござりまして、その内容は、米国より特需用原料といたしまして金属ニッケルを日本への援助物資特別会計を通じて日本に輸入をする、そうしてこの金属ニッケルを援助物資特別会計よりすぐに緊要物資輸入基金特別会計にこれを譲渡する、そしてこの緊要物資輸入基金特別会計に入りました金属ニッケルを、日本政府の方から特需の発注證明書を有する業者に限つてこれを譲渡する。この譲渡の値段は輸入のコトスに適当にリーザブル・チャージを加えたもの

物資については適正なる値段でこれを売らなければならぬということを原則といたしまする財政法第九條の、明瞭なる例外といふことに相成ります。この財政法の第九條の例外につきましては從来は、物品の無償貸付及び譲與等に関する法律といふのがございまして、この法律の第三條におきまして、「物品を國以外のものに譲與又は時価よりも低い対価で譲渡することができる者は、他の法律に定める場合の外左に掲げる場合に限る」という條項がありまする関係上、どうしてもこの際新規に法律案を必要とするということに相成る次第でございます。こういうふうに、今後日米經濟協力の一環となります供需の原料について米國からの日本への供給という問題で、このニッケルが第一番目の物資になりますわけであります。が、今後いろいろ／＼追加しまして司令部當局の方ではこれ以外の品目

○委員長(深川榮左エ門君) 他に御発言ございませんか……。それでは本日はこの程度で閉会いたしたいと思いまが御異議ございませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり)

○栗山夏夫君 このニッケル製錬事業助成臨時措置法案は三月のときにも一応問題になつておつて、當時私どもも資料の整備をお願いしておいてそのままになつておると思います。今度正式に提案になつたわけありますが、その点はこの前と同じように一つお願ひしたいと思います。それからあいろいろありますのが次回に譲ることにいたします。

○委員長(深川榮左エ門君) それではこれで散会いたしまして、午後は一時から公聴会になつておりますのでどうぞお舍み置きをお願いいたします。

午後零時十一分散会  
通商産業委員会

委員長

深川榮左エ門君

理事

廣瀬與兵衛君

吉池信三君  
栗山良夫君

小野義夫君  
上原正吉君  
島加藤正人君

小松清君

馬井良一君  
西田隆男君  
境野清雄君  
駒井藤平君  
藤原良一君  
山川正雄君

の請願。

第一八五六年五月十日

石油および可燃性天然ガス資源の開発および確保に関する法律案中一部修正に関する請願

政府委員  
通商産業省通商振興局長 井上尚一君  
通商産業省通商化局長 長村貞一君  
常任委員 会専門員 山本友太郎君  
事務局側 資源庁長官 始閑伊平君

二日受理  
石油および可燃性天然ガス資源の開発および確保に関する法律案中一部修正に関する請願  
新潟市白山新公園県厅 分館三号室日本天然瓦斯協会新潟県支部内

五月二十一日予備審査のため、本委員会に左の事件を付託された。  
一、ニッケル製錬事業助成臨時措置法案

五月十九日本委員会に左の事件を付記された。

一、鉱害災害防除費国庫補助早急交付に関する請願(第一七九五号)  
一、石油および可燃性天然ガス資源の開発および確保に関する法律案(第一八五六年五月九日受理)

(第四〇八号)

一、沖縄に日本すぎ材輸入の陳情  
(第四〇八号)

第一七九五号 昭和二十六年五月九日

近々「石油及び可燃性天然ガス資源の開発及び理探に関する法律案」が上程される由であるが、同法案を水溶性メタン系天然ガスに対しても全面的に適用することは、実際的に困難であるばかりでなく、通商産業省長の権限を規定し、鉱業権者を通商産業大臣に直結することは、手續の繁雑をきたす等不合理な点多いから、水溶性メタン系天然ガスを本法案より除外するよう同法律案の一部修正を実施せられたいとの請願。

第四〇八号 昭和二十六年五月九日

第二條 この法律は、臨時にニッケルの製錬事業の助成の措置を講ずることにより、ニッケルの増産を図り、国民経済の発展に寄与することを目的とする。  
(事業者の指定)

第二條 鉱石を使用するニッケルの製錬事業(以下單に「事業」といふ。)を行う者は、この法律に基く助成を受けようとするときは、通商産業大臣の指定を受けなければならぬ。

第三條 事業における生産に要する原価が通商産業省令で定める額をこえないこと。

第四條 事業開始の予定期日がこの法律の施行の日から一年以内であること。

第五條 当該申請をした者が事業を確に遂行するに足りる能力を有する法人であること。

第六條 前項の規定により指定業者の地位を承継した者は、その事実を証する書面を添えて、退席なく、そぞの旨を通商産業大臣に届け出なければならない。

第七條 指定業者は、第二條第二項に掲げる事項を変更しようとするときは、通商産業大臣の認可を受けなければならない。この場合に

冲縄に日本すぎ材輸入の陳情  
受理 陳情者 那覇市沖縄群島議会内  
知花高直  
第三條 前條第一項の指定を受けた者は、この法律の施行の日から三箇月以内に、左に掲げる事項を記載した事業計画書を添えて、通商産業大臣に申請しなければならない。  
一、事業のための設備の概要  
二、事業のための設備の工事設計  
三、事業のため必要な資金の額及びその調達の方法  
四、事業開始後三年間の生産の予定数量

五、事業開始後三年間の予想される生産に要する原価

六、事業開始の予定期日

國務大臣 横尾龍君

第一部

通商産業委員会議録第三十一号 昭和二十六年五月二十一日

【参議院】

三

においては、第二條第三項の規定を準用する。

2 指定業者は、事業のための設備の工事を開始したとき、若しくはその工事が完成したとき、事業を開始したとき、又は事業を廃止しない。

(指定の取消及び失効)

第五條 通商産業大臣は、指定業者が前條第一項、次條又は第七條第一項の規定に違反したときは、その指定を取り消すことができる。

2 通商産業大臣は、指定業者が第七條第一項の規定により積み立てた額が同項各号に掲げる額の合計額に達したとき、又はその事業を廃止したときは、その指定を取り消さなければならない。

3 第二條第一項の指定は、この法律の施行の日から四年を経過したときは、その効力を失う。

(販売価格)

第六條 指定業者は、政令で定める額をこえる価格でその生産したニッケルを販売してはならない。

(特別積立金)

第七條 指定業者は、その生産したニッケルを販売したときは、左に掲げる額の合計額(以下「積立基準額」という)に達するまで、特別積立金として、一トソごとに政令で定める額を積み立てなければならぬ。

第八條 国は、低廉且つ豊富なニッケルの輸入の見込み、ニッケル鉱石の取得価格の高騰、長期にわたるニッケル鉱石の輸入の中絶の見込みその他これに準ずる事由が発生したため、指定業者がこの法律の施行の日から四年以内に事業を廃止し、且つ、事業を廃止した時(以

一 事業計画書に記載した設備であつて通商産業省令で定める附録設備に該当するものの工事に相当する額

二 事業計画書に記載した設備であつて通商産業省令で定める附録設備に該当するものの工事に要した費用の額の百分の九十五に相当する額

三 通商産業大臣が指定するニッケル鉱石の取得見込価格に事業を継続するため保有することを必要とするニッケル鉱石の数量を乗じて得た額

2 前項第三号のニッケル鉱石の数量は、ニッケル鉱石の輸入の見込み及びニッケルの需給状況を考慮して、通商産業大臣が指定する。

3 指定業者は、事業のための設備の工事が完成した後、遅滞なく、工事に要した費用の額の明細書を添えて通商産業大臣に申請し、第一項第一号及び第二号に規定する費用の額の認定を受けなければならない。

(補償金)

第六條 指定業者は、政令で定める額をこえる価格でその生産したニッケルを販売してはならない。

(特別積立金)

第七條 指定業者は、その生産したニッケルを販売したときは、左に掲げる額の合計額(以下「積立基準額」という)に達するまで、特別積立金として、一トソごとに政令で定める額を積み立てなければならぬ。

下「廃業時」という。における前條第一項の特別積立金の額が左に掲げる額の合計額に達しないときは、予算に定める金額の範囲内において、その差額に相当する金額をその者に補償するものとする。

一 廃業時において当該指定業者が有する前條第一項第一号又は第二号に規定する設備の工事に要した費用の額からその設備を処分することにより取得すべき額を控除した残額(その設備に係る同項第一号又は第二号に規定する費用の額をこえるときは、その額)

2 前項の規定による立入検査をする職員は、犯罪捜査のために認められたものと解してはならない。

3 第一項の規定による立入検査の権限は、犯罪捜査のために認められたものと解してはならない。

(輸出)

二 廃業時において当該指定業者が有するニッケル鉱石の取得に要した費用の額からこれを処分することにより取得すべき額を控除した残額(これに係る前條第一項第三号に規定する額をこえるときは、その額)

3 第一項の規定による立入検査の権限は、犯罪捜査のために認められたものと解してはならない。

2 前項の規定による立入検査の権限は、犯罪捜査のために認められたものと解してはならない。

(輸送)

2 前項の規定による立入検査の権限は、犯罪捜査のために認められたものと解してはならない。

に定める金額をあん分して得た額とする。

(補償金に対する課税上の特例)

第九條 指定業者であつた者が前條第一項の規定による補償金の交付を受けた場合において、その有する事業のための設備及びニッケル鉱石について、その補償金に相当する額(補償金の交付を受けた日の属する事業年度以前の事業年度において、廢業時以後、当該事業のための設備及びニッケル鉱石の一部について、帳簿価額の減額又は譲渡があつたときは、その補償金の額から当該減額の額又は当該譲渡のある賃貸額を控除した額に相当する額)を有するニッケル鉱石の一部について、帳簿価額の減額をしたときは、その減額した額は、法人税法(昭和二十二年法律第二十八号)の規定による所得の計算上損金に算入する。

合において、指定業者が報告せず、又はその報告が虚偽であると認められるときは、通商産業大臣は、その職員に、その事業所、営業所、工場又は倉庫に立ち入り、帳簿書類その他の物件を検査させることができる。

2 前項の規定により立入検査をする職員は、その身分を示す証票を携帯し、関係人に呈示しなければならない。

3 第一項の規定による立入検査の権限は、犯罪捜査のために認められたものと解してはならない。

(聴聞)

第十一條 通商産業大臣は、第五條第一項の規定による指定の取消をしようとするときは、当該指定業者に対し、相当の期間を置いて予告をした上、公開による聴聞を行わなければならない。

2 前項の予告においては、期日、場所及び事案の内容を示さなければならない。

3 聽聞に際しては、当該指定業者及び利害関係人に対し、当該事案について、証拠を提示し、意見を述べる機会を與えなければならない。

(不服の申立)

第十二條 この法律又はこの法律に基づく命令の規定による通商産業大臣の処分に不服のある者は、その旨を記載した書面をもつて、通商大臣に不服の申立をすることができる。

(決定)

第十三條 通商産業大臣は、前條の不服の申立があつたときは、第十一条の例により公開による聴聞をした後、文書をもつて決定をし、その写を不服の申立をした者に送付しなければならない。

(罰則)

第十四条 第十條第一項の規定による報告をせず、若しくは虚偽の報告をし、又は同項の規定による立ち入検査を拒み、妨げ、若しくは忌避した場合において、その行為をした指定業者の代表者又は代理人、使用人その他の従業者は、三万円以下の罰金に処する。

2 指定業者の代表者又は代理人、使用人その他の従業者が、その指定業者の業務に關し、前項の違反行為をしたときは、行為者を罰する外、その指定業者に対して同項の罰金刑を科する。  
但し、指定業者の代理人、使用人その他の従業者の当該違反行為を防止するため、当該業務に對し相当の注意及び監督が盡されたことの證明があつたときは、その指定業者については、この限りでない。

附 則

この法律は、公布の日から起算して十日を経過した日から施行する。

昭和二十六年五月二十九日印刷

昭和二十六年五月三十日発行

參議院事務局

印刷者 印刷所